

数学

1. 教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。

2. 年間計画

前 期		後 期	
月	内 容	月	内 容
4	1章. 多項式	10	いろいろな関数の利用
	多項式の計算		5章. 相似な図形
			相似な図形
5	2章. 平方根	11	6章. 円
	因数分解		円周角の定理
	式の計算の利用		
6	平方根	12	7章. 三平方の定理
	平方根		三平方の定理
	根号をふくむ式の計算		三平方の定理の利用
	平方根の利用		後期定期テスト
7	3章. 2次方程式	1	8章. 標本調査
	平方根の利用		標本調査
	2次方程式とその解き方		
8	4章. 関数 $y = ax^2$	2	
	2次方程式とその解き方		
	2次方程式の利用		
9	関数 $y = ax^2$	3	入試対策
	関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方		3年間のまとめ
	前期期末テスト		

※定期テストの他に、小テストや単元テスト、各学年で設定される学力テストがあります。

3. 評価の観点（目標）と方法

●**知識・技能**：数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数
学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。

●**思考・判断・表現**：数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合
的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

●**主体的に学習に取り組む態度**：数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生
活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度、多様な考え
を認め、よりよく問題解決しようとする態度を養う。

評価の観点	方法（評価の資料となるもの）
知識・技能	テスト、まとめプリントなど
思考・判断・表現	テスト、授業中の発言やグループでの話し合いなど
主体的に学習に取り組 もうとする態度	粘り強く考える姿勢、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度、 ノートやワークの提出など

4. 授業について

●必ず使う道具 ⇒ 教科書、ノート、ワーク、ファイル【4点セット、と名づけます】

●時々つかう道具

- ・テストの解きなおし用ノート（弱点克服ノート）：昨年のものであれば、それを使ってください。
無い場合は1冊準備してください。
- ・コンパス：使うときには早めに連絡しますが、準備しておいてください。

●授業中に大事なこと

①分からないときは「分かりません」と言おう！分かったフリをしても意味が無いです。

②数学が得意な人は、積極的に（数学の苦手な人に）教えよう！人に教えることで、考えが整理さ
れ理解が深まります。

③数学が苦手な人は（得意な人に）「教えて」と言おう！お互いに助け合っていきましょう。

④授業中は、メリハリをつけよう！盛り上がるときは、みんなで盛り上がろう。ただし、説明を聞く
ときや、真剣に問題に取り組むときは静かに取り組もう。

⑤間違えることは恥ずかしくない！**どんどん間違えよう！**間違えることで「何が悪かったのか（原
因）」が分かり、「こうすればいいんだ（対策）」を知ることができます。間違えてもいいので、どん
どん問題にチャレンジしてください。もちろん、間違えた人を馬鹿にすることはダメです。クラスの
みんなで間違えながら学んでいきましょう。

5 連絡

①ノートについて：授業用ノートをとときどき集めます。普段から、黒板に書いたこと以外のことを
メモする（例：先生が言った大事な言葉、‘分からないから後で調べよう！質問しよう！’と思った
ポイントなど）工夫をしているとノートが参考書代わりになるので、テスト前に便利です。ぜひ、や
ってみてください。

②思考力を問う問題（なぜそうなるのかを自分なりに考え、説明を加えながら解答していく問題）
をテストやレポートの課題として出します。少しでも書くことを意識して続けてみてください。サ
ポートをしていきますので、一緒に頑張ってください。